

VMware vCloud Availability

for vCloud Director

概要

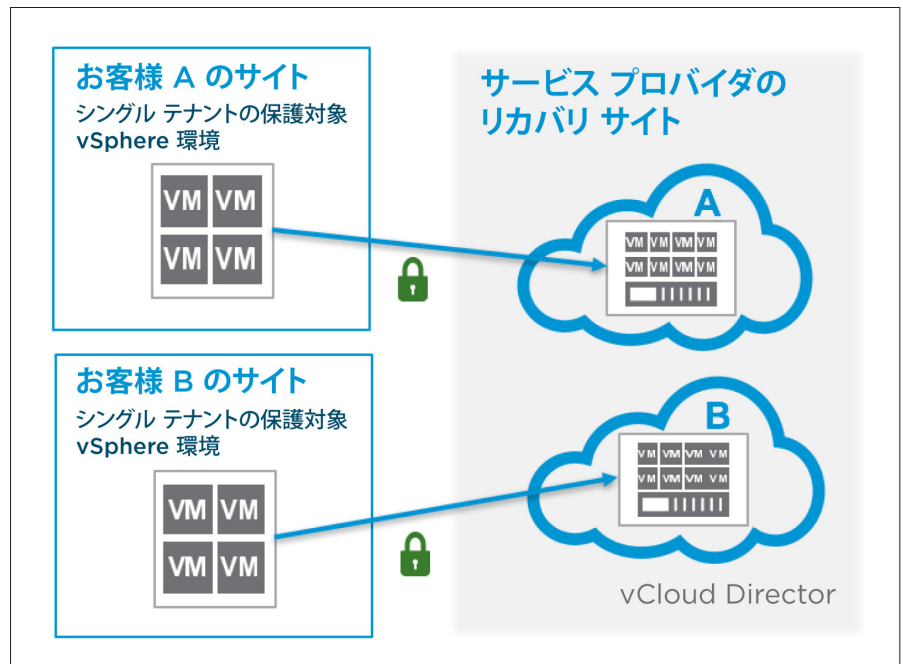
VMware vCloud® Availability for vCloud Director により、vCloud Air™ Network サービス プロバイダは、シンプルで費用対効果に優れたクラウド ベースのディザスタリカバリ サービスを提供し、vSphere のネイティブ レプリケーション機能を利用してお客様の VMware vSphere® 環境をシームレスにサポートできます。

このソリューションは VMware サービス プロバイダ向けに設計されたものです。サービス プロバイダは、運用を簡素化し、非常にシンプルなオンプレミスのインストールプロセスでお客様の導入と拡張を促進し、既存の VMware vCloud Director マルチテナント クラウド環境のさらなる収益化を実現できます。

主なメリット

クラウド ベースのディザスタリカバリは、クラウド サービスの成長著しい市場セグメントの 1 つです。このソリューションは、vCloud Air Network サービス プロバイダがセールス チャンスを最大限に活用できるように設計されています。vCloud Availability for vCloud Director には次の特長があります。

- **運用が容易**：VMware vCloud Availability for vCloud Director では、サービス プロバイダが、エンド ユーザーの vSphere 環境とネイティブに互換性がある Disaster Recovery as a Service (DRaaS) サービスを容易に実行できます。
- **お客様への導入と拡張が容易**：vCloud Air Network サービス プロバイダは、vSphere のネイティブ レプリケーション機能を活用することで、お客様にシームレスな Disaster Recovery as a Service (DRaaS) 環境を提供できます。



主な機能

包括的で互換性があり、コスト削減が可能なサービス プロバイダ向けクラウド サービス

サービス プロバイダは、IaaS、ハイブリッドクラウド、VMware Horizon® DaaS、DRaaS など、業界をリードする VMware 製品の総合的なパッケージをお客様に提供できます。VMware vCloud Air Network が多く購入されるほどサービス プロバイダのコストを削減できます。また、互換性のある VMware エコシステムを使用した環境に DRaaS をスムーズに導入できます。

- vCloud Director を実行中の vCloud Air Network サービス プロバイダに対する、オンプレミスのネイティブ vSphere クラスタ用のウォーム スタンバイ キャパシティ
- オンプレミスのテナントは my.vmware.com から vSphere Replication™ アプライアンスを展開
- セルフサービスによる仮想マシン単位の保護、フェイルオーバー、フェイルオーバー テスト、およびフェイルバック
- 目標復旧ポイント (RPO)：テナントごとに選択 (15 分 ~ 24 時間)
- 目標復旧時間 (RTO)：仮想マシンがパワーオン状態になるまでの時間
- ディスク配送による初回のデータ シーディングを選択可能
- 過去のリストア ポイントは 24 個まで
- テナントの UI は vCenter™ Server に統合
- End-to-End の暗号化

- **VMware サービス プロバイダ向けに開発:**
このソリューションは vCloud Air Network サービス プロバイダ向けに設計されており、VMware エコシステムと互換性があります。サービス プロバイダは、VMware vCloud Director® 環境のさらなる収益化を実現しながら、vCloud Air Network の従量課金制の購入モデルを利用して、お客様のニーズに合わせて効果的にソフトウェアの使用量を拡張できます。

詳細情報

製品のご購入、または詳細情報については、次の VMware vCloud Air Network Program の Web ページをご覧ください。

<http://www.vmware.com/jp/partners/service-provider.html>

サポート

vCloud Availability for vCloud Director をご利用のすべてのお客様は、サブスクリプション サービス サポートをご利用いただけます。これには、ご利用中のサービスのサポートのほか、スペシャリストによる導入支援が含まれます。さらにご希望のお客様には、導入を開始するうえでのベスト プラクティスを提供する、コンサルティング サービスも用意しております。

システム要件

サービス プロバイダは、クラウド環境内で次のコンポーネントを実行している必要があります。

- VMware vCloud Director 8.10
- ESXi 6.0 Update 2
- VMware vCenter Server Appliance (VCSA) 6.0 U2
- vCloud Availability for vCloud Director 1.0 を使用する場合は NSX のバージョン要件については、相互運用性マトリックス (http://www.vmware.com/resources/compatibility/sim/interop_matrix.php) (英語) を参照して、vCloud Director 8.10 と NSX の相互運用性を確認してください。

お客様であるエンタープライズ企業は、オンプレミス環境で次のコンポーネントを実行している必要があります。

- VMware vCenter Server® 6.0 以降 (オンプレミス)
- VMware vSphere Replication アプライアンス 6.0 (オンプレミス)
- VMware ESXi® ホスト 5.0、5.1.x、5.5.x、および 6.0
- vCloud Availability for vCloud Director を実行中の vCloud Air Network サービス プロバイダに対するディザスタ リカバリ用仮想データセンター (DR-VDC)
- お客様のオンプレミス環境と vCloud Air Network サービス プロバイダとの間のインターネット接続

VMware vSphere Replication は vSphere の次のバージョンに無償で付属していることにご注意ください。

- VMware vSphere Essentials Plus Kit および上位のエディション
- VMware vSphere with Operations Management™ の各エディション
- VMware vCloud Suite® の各エディション

